

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	28	1	基本事務事業名	法定外公共物管理事務	事務事業名	法定外公共物管理事務	公的関与	4	シート作成日	令和7年6月10日		
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	大石 憲司		シート作成者名	稲井 心映		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)			5. 明日への基盤が整った阿波			実施計画			事業の開始・終了		
		基本計画(施策)			(1) 計画的な土地利用の推進			<input type="radio"/> 1 該当			令和 年 ~ 令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
			主要施策			(2) 適正な土地利用の推進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当			根拠法令等	阿波市法定外公共用財産管理条例
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路法並びに河川法に規定されていない道路、水路等の用地を使用する者									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	国有財産(赤線、青線)であった法定外公共物が市に移管されて以降、法定外公共物の管理に関する条例を制定し管理及び負担の適正化を図っています。								
			今年度		適正な維持管理を引き続き行います。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 境界立会の申請により現地立会を行い、必要に応じて境界確定書を締結しています。												
	② 境界確定書締結により確定した道路・水路等について、用途廃止申請書の提出を受け、用途廃止後に契約管財課へ普通財産として引き継ぎます。												
	③ 境界確定書締結により確定した道路・水路等について、敷地を占用しようとする者及び工事施工する者に申請を義務付け管理基準の範囲内で許可を承認しています。												
	④ 電柱等の占用者から条例に基づき使用料(一般財源)を徴収することで、利用と負担の公平を図ります。												
		⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
	境界立会件数				目標				50				
					実績	52	75						
	用途廃止件数				目標				5				
					実績	6	8						
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	8 土木費		項	2 道路橋りょう費		目	1 道路維持費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円		
		県支出金			千円			千円			千円		
		地方債			千円			千円			千円		
		その他特定財源			千円			千円			千円		
		一般財源			千円			千円			千円		
	計(A)		0 千円		0 千円		0 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,030 千円		0.500 人	2,976 千円		0.500 人	3,078 千円			
		会計年度任用職員職種											
		会計年度任用職員工数・経費	人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円			
全体事業費(A+B)		3,030 千円		2,976 千円		3,078 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.								
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	譲与を受けた道路・水路等において、管理上の占用及び使用に対する許可制は必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	管理と利用者負担を明確にします。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	受益者負担の適正化に努めます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	基本的に地元管理として、維持管理作業は地元、原材料の支給・大がかりな修繕は維持管理課と決めている。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	3	4	A	4	4	4	4	A		
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
		受益に対する負担の公平性を図るため、管理と負担の適正化を行います。人員・事務内容の関係で、維持管理(境界管理)について関係課と調整が必要です。					改革案、実行計画に沿った適正な事業実施を進めます。						
改革案と実行計画	受益者負担の適正化を図るため国等の道路占用料制度の動向を把握し、占用料の改訂に合わせて見直しを行います。維持管理(境界管理)について、協議を進めます。												
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	28	基本事務事業名	交通安全施設等整備事務	事務事業名	交通安全施設等整備事務	公的関与	4	シート作成日	令和7年6月9日	
	部局名	建設部		課名	建設課	主務課長名	大石 憲司		シート作成者名	三浦 和也	
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 5. 明日への基盤が整った阿波			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (2)道路・公共交通の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年
	主要施策		(4)安全で環境と人にやさしい道路空間づくり			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法	
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市道の区画線、ガードレール、カーブミラー等の交通安全施設								
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	見通しの悪い道路等での事故防止のため、区画線、ガードレール、カーブミラーの新設・補修により交通事故の発生件数の低減を図ります。							
	事業の活動内容	今年度									
要望をまとめたうえで費用対効果も勘案し、可能な限り交通安全施設の整備を行います。											
具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 区画線新設											
② ガードレール新設・補修											
③ カーブミラー新設・補修											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標		
	要望箇所施工実績		施工箇所/要望箇所		目標	100%	100%	100%			
					実績	14/18	31/31				
					目標						
					実績						
					目標						
					実績						
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	3 道路新設改良費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円				
		県支出金	千円		千円		千円				
		地方債	千円		千円		千円				
		その他特定財源	千円		千円		千円				
		一般財源	9,619 千円		9,987 千円		10,000 千円				
	計(A)		9,619 千円		9,987 千円		10,000 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,030 千円	0.500 人	2,976 千円	0.500 人	3,078 千円			
		会計年度任用職員職種									
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円				
全体事業費(A+B)		12,649 千円		12,963 千円		13,078 千円					

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価		
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	1. 公共施設であるため、市で実施しなければ公平性が確保できないと思います。 4. 要望が数多くあり、ニーズの低下は見られないと思います。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	1. 内容は設置指針等に準拠しており適切です。 2. 要望箇所は新たに追加されるため、マンネリ化はないと思います。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	要望箇所への対応は概ね達成しておりますが、その他にも危険な箇所は数多くあり、これらの必要度を把握し、目標を設定・判定する必要があります。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している	<input type="radio"/> 概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	山間部など供用者が少ない箇所においてはコストが相対的に高くなる箇所もあります。しかしながら、人命にかかわる事業であり、コストだけで判断しかねる部分もあります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	要望箇所への対応のみではなく、毎年8月に教育委員会、道路管理者、警察、などで実施している「通学路の合同点検」により現状の危険箇所を把握し、客観的に必要度が高い箇所への施工を優先的に行うようにします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	道路の利用者数・交通安全施設の有無による危険度の変化などから必要度の指標を作成し、具体的な目標を設置します。					市民の皆様が安全・安心に通行できる道路環境を目指すため、交通安全施設の整備等は必要不可欠な事業です。引き続き警察等の関係機関と連携して適正な事業推進を図ります。					
	委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	3	基本事務事業名	市単独事業(市道維持・局部改良)	事務事業名	市単独事業(市道維持・局部改良)	公的関与	4	シート作成日	令和7年6月9日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	大石 憲司		シート作成者名	出口 孝弘				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)				5. 明日への基盤が整った阿波				実施計画					
		基本計画(施策)				(2)道路・公共交通の充実				● 1 該当					
		主要施策				(3)市道及び橋梁の整備・維持管理				○ 2 非該当					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市道											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	より便利かつ快適・安全な生活道路を市民に提供することが目的です。										
				今年度	市民より要望されている箇所、舗装等の老朽箇所の工事を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 測量設計														
	② 用地交渉														
	③ 土地分筆登記														
	④ 工事発注・監督														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
	要望箇所施工実績		施工箇所(進行中含む)/ 要望箇所			目標	100%	100%	100%						
						実績	12/35=34%	10/25=40%							
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	3	道路新設改良費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			82,500 千円			76,300 千円			46,600 千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			114,578 千円			72,595 千円			134,188 千円				
		計(A)			197,078 千円			148,895 千円			180,788 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.000 人			18,179 千円	3.000 人			17,858 千円	3.000 人			18,470 千円	
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人			0 千円	人			0 千円	人			0 千円		
全体事業費(A+B)				215,257 千円			166,753 千円			199,258 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価		
							少ない	大きい					少ない	大きい	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1. 道路法第16条(市町村道の管理は、その路線の存する市町村が行う。)により、道路管理者である市が実施主体の必要があります。 2. 4mに改良された道路でなければ緊急自動車の出入り等に支障をきたすため、継続する必要があります。しかしながら、要望箇所の中には緊急性が低いものもあります。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1.適切な工法を検討しています。 2.事業毎に所在・内容が異なるため内容のマンネリ化はありません。 3.ないです。 4.道路網の整備によって利便性は向上します。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	要望箇所を検討し、実施を決定した箇所については概ね工事に着手できているので、目標を達成できています。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1.交通量が少なく、効果に対して相対的にコストが高くなってしまいう場合もあります。 2.国・県のノウハウを活用できる場面もあり、随時検討を行っていきます。 3.現在は適切だと感じますが、予算額の変化によっては見直す余地があります。 4.入札などによって、適正なコストで事業を行っています。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価								
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	「安全・安心」な道路を適正に管理するため、施工箇所の抽出において、要望者数や他の指標(B/C(費用便益比)、現道の擁壁の危険判定等)をより活用できるようにします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	現状以上に効率的、効果的な道路改良や維持修繕を行うため、整備方法の検討をより積極的に進めていきます。					市民生活の安全・安心の確保、また道路機能の維持を図るためには、市道の改良、舗装修繕等の工事は必要不可欠です。今後も要望箇所の詳細な把握に努め、適正な予算確保を図り、効果的、効率的な市道整備事業を進めます。									
委員会指摘事項															

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	4	基本事務事業名	地方道路交付金事業	事務事業名	中央東西線自歩道改良工事	公的関与	4	シート作成日	令和7年6月9日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	大石 憲司		シート作成者名	島田 佳和				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)				5. 明日への基盤が整った阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)				(2)道路・公共交通の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策				(3)市道及び橋梁の整備・維持管理		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		歩行者、自転車の通行の安全を図ります。											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	中央東西線久勝地区、伊沢地区の全線開通を目標にします。											
			今年度	伊沢地区の自歩道改良工事を行い、着実に工事延伸を目指します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 自歩道の整備														
	② 排水施設の整備														
	③ 照明施設の整備														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
	事業計画消化率		工事実施区間/施工予定区間		%		目標	97	98	98					
							実績	97	97						
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	4	地方道整備事業費
	直接事業費			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考								
		国庫支出金		2,354 千円	7,574 千円	1,765 千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		1,900 千円	2,000 千円	1,290 千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		2,478 千円	8,613 千円	445 千円									
	計(A)		6,732 千円	18,187 千円	3,500 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.500 人	3,030 千円	0.500 人	2,976 千円	0.500 人	3,078 千円						
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		9,762 千円		21,163 千円		6,578 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	少ない	大きい	当区域は通学路となっており、歩行者、自転車の安全確保が求められています。	少ない	大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	少ない	大きい	当区域は通学路となっており、歩行者、自転車の安全確保が求められています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	ない	ある		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	いる	いない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	いえない	いえる	自歩道設置による通行空間の隔離は自転車、歩行者の安全確保に有効です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	いえない	いえる		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	する	しない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	できない	できる		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	目標に比べて劣っている		計画区間について、順調に進んでいます。用地取得区間から随時自歩道整備を進めています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	あまり上がっていない			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	概ね達成している			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	十分達成している			<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	高い	適当	通学路として効率良く活用できません。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	できる	できない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	A	ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	久勝地区では約97%、伊沢地区においては約95%が工事完了している。用地困難箇所を再度確認し、残りの用地買収及び補償物件移転を早期に進めて行く必要がある。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	事業計画を着実に推進します。					沿線には、幼小中高の学校や公民館等の公共施設があり、利用される皆様の安全・安心を図るための自歩道整備は必要不可欠です。現在、用地取得が得られた区間においては概ね整備が完了しています。残る区間については、用地取得の難航や、家屋補償等多額の予算が必要となる箇所もあることから、今後の事業実施には、費用対効果の検討も必要であると考えています。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	5	基本事務事業名	広域環境処理施設周辺対策事業	事務事業名	道路改良舗装事業	公的関与	4	シート作成日	令和6年6月6日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	大石 憲司		シート作成者名	四宮 桂				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		5. 明日への基盤が整った阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2)道路・公共交通の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)市道及び橋梁の整備・維持管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	一般廃棄物中間処理施設対策基金条例、道路法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		広域環境処理施設周辺対策対象地域											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	広域環境処理施設周辺の市道改良等の事業を実施します。										
				今年度	引き続き、施設周辺道路の改良等を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 測量設計														
	② 用地交渉・土地分筆登記														
	③ 工事発注・監督														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
	施工箇所進捗状況		施工箇所進捗度(平均)			目標	100%	100%	100%						
						実績	85%	85%							
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	6	周辺対策事業費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	18,150 千円		45,643 千円		44,800 千円								
		一般財源	千円		千円		千円								
		計(A)	18,150 千円		45,643 千円		44,800 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.500 人	15,149 千円	2.500 人	14,881 千円	2.500 人	15,392 千円							
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		33,299 千円		60,524 千円		60,192 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価			
		1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	広域環境処理施設周辺対策の一環として道路整備や公園整備等を行っています。要望を精査し、事業効果が高い箇所から順に整備を行っており、必要性が認められます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
CHECK	必要性	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
		有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	周辺地域の現状として、幅員4m未満の未改良道路や排水路整備が出来ていない箇所があり、要望箇所を整備していくことは、周辺地域の道路環境の向上に有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
			3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
			達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	要望があった箇所について、概ね事業着手できていますが、用地や補償の問題などにより、事業化できない場合もあります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。			<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> あまり上がっていない										
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している											
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している											
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	入札などによって、適正なコストで事業を行っていますが、県などの関係機関や民間などのノウハウを活用できる場面もあり、随時検討を行っていきます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当								
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない								
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない								
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない								
	ACTION	一次評価					二次評価								
		評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A			
		今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
		当面の課題	広域環境処理施設周辺対策事業として道路改良、排水路改良等を行ってきましたが、周辺対策事業が終盤に差し掛かる現在において「交付税算入」がなくなり、基金の取り崩しにより事業を進めることになっております。このことから、これまでの事業実績を精査し、現在事業化している箇所の効果や進捗度合いを考慮しながら事業を進めていく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画		周辺対策事業での実績を把握するとともに、今後も要望箇所の事業を実施する際に、用地などの地元の意見を良く聞き、事業効果を高め、より効率的で有意義な事業となるよう努めてまいります。					広域環境処理施設周辺対策事業も終盤を迎えており、事業全体の効果を評価される時期となっています。今後においては、要望箇所の精査を行いながら周辺地域の将来を見据えた適正な事業の執行を進めます。								
委員会指摘事項															

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	6	基本事務事業名	火葬場周辺対策事業	事務事業名	道路改良事業	公的関与	4	シート作成日	令和6年6月6日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	大石 憲司		シート作成者名	四宮 桂				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 5. 明日への基盤が整った阿波				実施計画				事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (2)道路・公共交通の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
			主要施策 (3)市道及び橋梁の整備・維持管理				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等	道路法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		事業対象地域											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	事業対象地域の道路改良等を実施します。										
			今年度		道路改良工事等を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 測量設計業務														
	② 公共嘱託登記業務														
	③ 工事発注・監督														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
	その他要望箇所改良工事等		施工箇所進行状況(進行中含む)			目標	100%	100%	100%						
							実績	100%	100%						
						目標									
							実績								
						目標									
実績															
予算費目		会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	6	周辺対策事業
DO			令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	9,300 千円		9,200 千円		4,500 千円								
		その他特定財源	83 千円		7 千円		千円								
		一般財源	千円		千円		千円								
		計(A)	9,383 千円		9,207 千円		4,500 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,030 千円		0.500 人	2,976 千円		0.500 人	3,078 千円					
		会計年度任用職員職種													
		会計年度任用職員工数・経費	人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円					
全体事業費(A+B)		12,413 千円		12,183 千円		7,578 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	火葬場周辺地域の要望は依然として多く、要望箇所の整備ができていない箇所を含め、継続した事業が強く求められています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	火葬場周辺地域の要望は依然として多く、要望箇所の整備ができていない箇所を含め、継続した事業が強く求められています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	地元協議会の要望を踏まえながら計画に基づき整備しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	入札等により、適正なコストで事業を行っていますが、県等のノウハウを活用できる場面もあり、随時検討を行っていきます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	火葬場周辺対策事業により道路改良等の整備を行ってきましたが、周辺地域の要望は依然として多く、限られた予算を有効活用するためにも、効果的、効率的に事業を推進するために、施工方法や事業内容を検討する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	年間予算が限られているので、要望箇所を事業化する際に地元協議会と連携して整備に努めます。					年度予算も限られていることから整備箇所を厳選し、より効果的、効率的な事業実施を図ることが重要です。今後においても、地元協議会と連携した事業推進に努めます。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	28	7	基本事務事業名	地方道路交付金事業	事務事業名	橋梁整備・維持管理事業	公的関与	4	シート作成日	令和7年6月9日			
	部局名	建設部		課名	建設課	主務課長名	大石 憲司		シート作成者名	島田 佳和				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 5. 明日への基盤が整った阿波				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策) (2)道路・公共交通の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策 (3)市道及び橋梁の整備・維持管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市が管理する道路橋										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市が管理する道路橋を5年に1回の頻度で定期点検を行い、長寿命化修繕計画・耐震化計画に基づき、修繕や整備を行います。									
				今年度	阿波市が管理する道路橋の3回目の定期点検を順次行います。また、補修工事を行います。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 橋梁の点検調査を行い、健全性の診断(部材単位の健全性の診断)を行います。													
	② 橋梁の補修工事を行います。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
	橋梁点検		点検を行った橋梁数			目標	173	83	94					
							実績	173	69					
	耐震化・補修調査設計		調査設計を行った橋梁数			目標	1	2	1					
							実績	1	2					
	耐震化・補修工事		工事を行った橋梁数			目標	3	0	2					
実績							3	0						
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	4	地方道整備事業費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	71,396 千円		61,201 千円		94,160 千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	34,600 千円		25,200 千円		46,200 千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	46,279 千円		43,186 千円		32,640 千円							
		計(A)	152,275 千円		129,587 千円		173,000 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,030 千円	0.500 人	2,976 千円	0.500 人	3,078 千円						
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		155,305 千円		132,563 千円		176,078 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	定期点検は、道路橋の最新の状態を把握するとともに、次回の定期点検までの措置の必要性の判断を行う上で、必要な情報を得るためを行う。また、道路ネットワークの確保についても、橋梁の耐震化・補修工事が必要であります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	点検結果に基づき、長寿命化修繕計画により、可能な限り橋を長持ちさせて、橋の修繕・架替えにかかる費用を抑えます。橋の耐震化計画により、「災害時における道路ネットワーク」を確保します。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	国が定める「橋梁の定期点検」については、令和5年度に2巡目点検が完了しました。「橋梁長寿命化修繕計画」、「橋梁耐震化計画」も国の交付金を活用し進めています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	「橋梁の定期点検」の結果をもとに、徳島県道路メンテナンス会議、各自治体の事例を参考にしながら、「橋梁長寿命化修繕計画」を随時改善していき、維持管理の効率性を高めます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	阿波市が管理する道路橋(626橋)のうち、老朽化した橋(建設後50年が経過)の割合は、2040年には78%(492橋)となり、橋の高齢化が一段と進行することが予測される。このようなことから、「道路法」に基づく5箇年スパンの橋梁点検及び、橋梁の「長寿命化修繕計画」に基づき維持管理を図り、橋の修繕・架替えにかかる費用を抑える取り組みが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	「道路法」に基づく年次的な橋梁点検と、本市が策定した「長寿命化修繕計画」に基づき、計画的に修繕・架替え等を行います。					今後、老朽化した橋梁が増加し、橋梁の修繕・架替えにかかる費用も増大することから、令和6年度に改定した「阿波市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、適正な維持管理を図り、橋梁の修繕・架替えに伴う事業予算の抑制に努めていきます。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	28	—	8	基本事務事業名	地籍調査事業	事務事業名	地籍調査事業	公的関与	1	シート作成日	令和7年6月5日				
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	大石 憲司		シート作成者名	稲井 心映					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策) 5. 明日への基盤が整った阿波				実施計画				事業の開始・終了						
		基本計画(施策) (1) 計画的な土地利用の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
			主要施策 (3) 地籍調査事業の推進				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等	国土調査法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内の地籍調査未実施地区の調査												
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市内の地籍調査未実施地区の調査を完了											
	事業の活動内容			今年度	阿波市吉野町西条字庄境・橘池・岡ノ元の一部の一筆調査及び測量、並びに阿波市吉野町五条字立花・イギス、吉野町西条字東須賀・井ノ元の原図作成、地積測定、地籍簿の作成・閲覧											
具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
① 一筆地調査(境界確認、土地所有者の調査等)																
② 測量(地籍図根点、図根多角測量、地籍網部並びに一筆測量)																
③ 地積測定																
④ 地籍図原図及び地籍簿案の閲覧																
⑤ 法務局への送り込み																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標							
	調査筆数		1277		筆	目標	1093	1469	1277							
						実績	1093	1469								
						目標										
						実績										
						目標										
					実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	6	農林水産業費	項	2	農地費	目	4	国土調査費	
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考										
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円					
		県支出金	23,656		千円	3,750		千円	999		千円					
		地方債			千円			千円			千円					
		その他特定財源			千円			千円			千円					
		一般財源	8,212		千円	35,834		千円	32,575		千円					
		計(A)	31,868		千円	39,584		千円	33,574		千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.000	人	18,179	千円	3.000	人	17,858	千円	3.000	人	18,470	千円		
		会計年度任用職員職種														
会計年度任用職員工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円			
全体事業費(A+B)				50,047	千円			57,442	千円			52,044	千円			

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					○ 少ない	● 大きい	国土調査法に基づき、市町村が実施主体となり、地籍調査を実施しています。阿波市の平坦部において、吉野町だけが未完了であるため、予算の範囲内で早期完了を目指しています。	○ 少ない	● 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					○ ない	● ある		○ ない	● ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					○ ある	● ない		○ ある	● ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					○ いる	● いない		○ いる	● いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					○ いえない	● いえる	災害復旧・復興が遅滞なく進めることが出来ます。また、公共用地の適正管理、固定資産税の公平性を保つことなど、多くの施策に貢献しています。	○ いえない	● いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					○ する	● しない		○ する	● しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					○ できない	● できる		○ できない	● できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					○ 目標に比べて劣っている	地籍調査実施計画に基づき計画通りに事業を進められており、目標を概ね達成しています。	○ 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					○ 概ね達成している		○ 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					● 十分達成している		● 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					○ 高い	● 適当	令和6年度から令和11年度までは、吉野町地区の再調査を市単独事業で行います。	○ 高い	● 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					○ できる	● できない		○ できる	● できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					○ ある	● ない		○ ある	● ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					○ ある	● ない		○ ある	● ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
	今後の方向性	4	4	4	4	A	4	4	4	4	A
		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	
	当面の課題	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
		事業計画を遅滞なく進めることが出来ていますが、円滑に地籍調査を進めるため、また筆界未定を残さないためにも、関係者の地籍調査への理解と協力を求める必要があります。					地籍調査は、その成果が様々な行政事務の資料として活用されるほか、災害復旧の迅速化、公共事業の推進など多くの効果が期待できる事業です。今後も積極的な予算確保を要望しながら計画的な事業推進に努めます。				
改革案と実行計画	地籍調査の重要性について説明会等を通じて周知を行い、さらなる理解と協力を得て、円滑な地籍調査の実施に努めます。また委託業者と相互に協力し、事業の推進を図ります。										
委員会指摘事項											